

令和2年度

公立高校をめざす あなたへI



県立高校は、家庭の状況にかかわらず、すべての意志ある
高校生が安心して勉学に打ち込める環境づくりをしています。

静岡県教育委員会

自立・関わり合い・人のために 公立高校では ここ

充実したカリキュラム 卒業後を見通した教育を行っています。



授業について

- 学校や課程、科によって、それぞれ特色ある教育課程を編成しています。
- 習熟度別や少人数による授業、複数教員によるティーム・ティーチングを実施している学校もあります。
- グループ活動やICTを活用して、主体的な活動や対話的活動を充実させています。



1週間でいう授業

普通科の例

1年 (共通)	国語 ^⑤	公民 ^②	数学 ^⑥	理科 ^④	保体 ^③	芸術 ^②	英語 ^⑥	情報 ^②	総計 ^①	HR ^①
2年 (文系)	国語 ^⑤	地歴 ^⑥	数学 ^⑤	理科 ^③	保体 ^③	英語 ^⑥	家庭 ^②	総計 ^①	HR ^①	
(理系)	国語 ^④	地歴 ^③	数学 ^⑥	理科 ^⑥	保体 ^③	英語 ^⑥	家庭 ^②	総計 ^①	HR ^①	
3年 (文系)	国語 ^⑥	地歴 ^⑤	選択科目 ^⑩	保体 ^③	英語 ^⑥	総計 ^①	HR ^①			
(理系)	国語 ^⑤	地歴 ^③	数学 ^⑥	理科 ^⑦	保体 ^③	英語 ^⑥	総計 ^①	HR ^①		

専門学科の例

1年	国語 ^④	公民 ^②	数学 ^④	理科 ^②	保体 ^③	芸術 ^②	英語 ^④	専門科目 ^⑨	総計 ^①	HR ^①
2年	国語 ^②	地歴 ^②	数学 ^④	理科 ^③	保体 ^③	英語 ^③	家庭 ^②	専門科目 ^⑫	総計 ^①	HR ^①
3年	国語 ^②	地歴 ^②	数学 ^②	保体 ^③	英語 ^②	選択科目 ^⑥	専門科目 ^⑬	総計 ^①	HR ^①	

総合学科の例

1年	国語 ^④	公民 ^②	数学 ^⑤	理科 ^②	保体 ^④	芸術 ^②	英語 ^⑤	家庭 ^②	情報 ^②	産業 ^②	総計 ^①	HR ^①
2年	国語 ^③	地歴 ^②	保体 ^③	英語 ^④	系列選択 ^⑥ (自分の進路希望に応じた科目を選択します。)	自由選択 ^②	総計 ^①	HR ^①				
3年	国語 ^③	保体 ^②	英語 ^④	系列選択 ^⑥ (普通、商業、工業、農業、福祉分野など様々です。)	自由選択 ^②	総計 ^①	HR ^①					

「総」は「総合的な探究の時間」を、「産業」は「産業社会と人間」(総合学科における履修科目)を、○数字は単位数(週当たり授業時数)を表しています。

興味・関心に対応した学科!

探究的な活動を通して、実社会でも生きる力を育成しています。



専門学科では、実習などを重視した実践的な授業が受けられます。



総合学科では、多様な進路に対応した授業選択ができます。



学校生活3年間の一例

1年生	4~5月	高校生へ。新たな気持ちで勉強や部活動に。
	6月	文化祭。準備は大変、でもその分楽しさ。
	7~8月	課外授業。勉強に休みはありません。
	9月	体育大会。団結力が問われるクラス対抗。
2年生	10~3月	落ち着いて勉強に励む時期です。また、保育・介護実習などを通して、豊かな心を育みます。
	4~8月	学校の中心的存在に。
	9月	進路を決める参考に、進路講演や就職講演。
	10~1月	模擬試験や検定試験に向けて勉強に集中。部活動では新人戦など。修学旅行でほっと一息。
3年生	2~3月	進路への意識が高まります。そして、いよいよ最終学年への準備。
	4~7月	学校の主役に。部活動も勉強もがんばります。文化祭や部活動が終わると、課外学習がスタート。
	8月	受験準備が本格化。就職に向けて面談。
	9~3月	大学入学共通テスト出願、1月受験(予定)。面接を受けて、出願校を決定。2月から受験が本格化。9月に就職試験。志望する企業に内定するまで、必死に。先生も親身になって指導。

「通級による指導」の実施

他者との関わりなどに困っている生徒を支援します。巡回による通級をはじめます。(写真はH30本校における通級)



ろざしを育む教育を大切にしています。

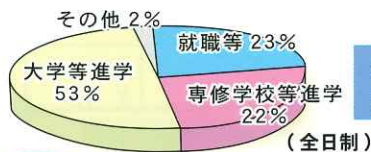
個性豊かな人材の育成を県全体でバックアップ！

キャリア教育

自分自身を見つめ、自分自身の生き方を考える

就職支援 ひとりひとりの未来の開拓

- 多くの高校でインターンシップを実施
- 社会人との交流機会の充実
- 丁寧な面接指導や就職指導
- 就職説明会や企業訪問も数多く設定



公立高校生の
進路概況

就職
内定率
99%
(平成31年3月現在)

進学支援 ひとりひとりの夢の実現

- 大学入試改革等に対応したコアスクール事業を展開
- 医学部進学希望者には、医療現場を体験する場を提供
- 全国の大学と連携した授業等を実施
- 多様な進路希望に対応した進路説明会を実施



高校生をバックアップする事業

- スーパーサイエンスハイスクール(SSH)、地域との協働による高等学校教育改革推進事業などの文部科学省指定事業 ①
- グローバル人材育成基金を活用して、個人留学やアメリカの大学への短期留学を支援 ②
- あたたかみある定時制教育の推進として、就学支援や合同文化祭の実施 ③
- 専門高校等における技芸を磨く実学の奨励「ふじのくに実学チャレンジフェスタ」の開催 ④
- 海外展開している県内企業でのインターンシップ実施 ⑤
- 静岡の自然や文化を理解するためのフィールドワーク実施 ⑥
- SNS等でのトラブル防止のためのネットパトロールを実施



頼もしい先生がいっぱい！

授業も部活動も全力投球できるよう

応援しています。

- 主体的・対話的で深い学びを実現するため、学力向上に効果的な指導に関する研修を積んだ優秀な教員が、魅力ある授業を展開
- 外国語指導講師(ALT)とのチーム・ティーチングによる授業を、すべての学校で実施



高校入試の基礎知識

入学者選抜では、受検生のみなさんが同じ学力検査を一齐に受検します。各教科50点、合計250点が満点です。

令和2年度選抜等の日程(予定)

8月 公立高校をめざすあなたへⅡの発行

2月

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
26	27	28	29	30	31	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11 建国記念の日	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
		← 願書受付 →				
23 天皇誕生日	24 振替休日	25	26	27	28	29
		← 志願変更受付 →				

3月

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1	2	3	4 学力検査	5 面接など	6	7
8	9	10 追検査	11	12	13 合格者発表	14
15	16	17	18	19	20 春分の日	21
		← 願書受付 →				
22	23 面接など	24	25 合格者発表	26	27	28
29	30	31				

※ 一般選抜(青文字) 再募集(オレンジ文字)

3月4日(水)学力検査予定

8:30 受付	9:05 ~ 9:55 国語
8:40 注意伝達	10:10 ~ 11:00 数学
8:50 検査室へ入室	11:15 ~ 12:05 英語
解答上の注意	12:55 ~ 13:45 社会
	14:00 ~ 14:50 理科
	15:00 ~
	面接カード記入等

公立高校でかかる費用について

・授業料等について

保護者の所得が一定額未満の場合は、原則保護者が負担することはありません。さらに、低所得者世帯には、返済が不要の奨学給付金が支給されます。

・授業料以外の費用について

入学金、教科書代など授業料以外の費用に関してはご負担いただきます。

外国語による情報

浜松NPOネットワークセンター(N-Pocket)のホームページをご覧ください。外国にルーツを持つ生徒と保護者のために、教育制度や高校入試に関する情報を6か国語で提供しています。アドレスは、以下のとおりです。

<http://guidebook.n-pocket.com/>

全日制と定時制・通信制

全日制の課程：1日に5時間から7時間程度の授業を行います。

定時制の課程：夜間その他特別の時間帯において授業を行います。通常4年間で卒業しますが、3年間で卒業できる制度もあります。

通信制の課程：通信を利用した自宅学習や、スクーリングによって単位を修得します。

学年制と単位制

学年制：各学年における修得単位数によって進級が認められる方式のことです。

単位制：3年間(定時制は4年間)の修得単位数の合計により卒業が認定される方式のことです。なお、単位制による定時制(三島長陵高校、静岡中央高校、浜松大平台高校)は、午前、午後、夜間の3部制です。

普通科

将来必要とされる資質・能力の基礎となる一般的な教科(共通教科)を中心に学習します。大学進学に対応できる授業が行われる学校や専門の分野を学ぶ類型が用意されている学校など、学校ごとに特色があります。

専門学科

専門分野のスペシャリストをめざして専門的な知識・技能など(専門教科)を学びます。農業、工業、商業、水産、家庭、福祉など職業に関する学科と、理数、芸術、国際などの特定分野をより深く学習する学科があります。

総合学科

興味・関心、能力・適性、進路希望に応じて、自ら考え判断して、共通教科、農業・工業・商業・福祉などの専門教科の中から科目を選択して学習します。

志願することのできる学校・学科

1つの高校の1つの学科(科)についてのみ志願することができます。ただし、学科(科)が2つ以上ある高校を志願する場合は、一般選抜及び再募集において、志望順位を付けて、学科(科)を併願することができます。

通学区域

県内全域の県立高校に志願することができます。ただし、市立高校の通学区域はそれぞれの市で定めます。

自己申告書

長期欠席生徒は、欠席の理由などを説明する「自己申告書」を、いずれの選抜においても、提出することができます。

受検上の配慮願

中学校生活において特別の配慮を受けており、受検においても特別の配慮を希望する場合は、「受検上の配慮願」を提出することができます。

市立高校の入学者選抜

県立高校の入学者選抜に準じて行います。

追検査

病気その他のやむを得ない理由により、学力検査、面接等を受けることができなかった場合は、所定の手続きにより追検査を受けることができます。

(学校裁量枠については、一部の学科を除き、追検査を行いません。)

再募集

一般選抜等の結果、合格者数が募集定員に満たなかった学校・学科(科)において実施します。選抜資料として調査書、面接のほか、作文又は小論文を用い、それらを総合的に審査して合格者を決定します。

一日体験入学

県内の公立高校では一日体験入学を行います。授業体験や学校説明会、授業見学をとおして、高校の雰囲気を知るよいチャンスです。積極的に参加しましょう。

県教育委員会高校教育課や実施高等学校のホームページに、一日体験入学に関する情報を掲載しています。希望する高校についてぜひ調べてみましょう。



全日制の課程 I 一般選抜

一般選抜では、各学校が独自に定める学校裁量枠と県共通の方法による以下の範囲内の人数で、学校・学科（科）別に設定します。学校裁量枠



① 学校裁量枠ではどのような選抜をするのですか？

共通枠とは異なる各学校独自の選抜方法により合格者を決定します。その際、調査書・学力検査・面接の3つの選抜資料の他に、実技検査などの学校独自の選抜資料を加えることがあります。



② 学校裁量枠と共通枠は別々に志願するのですか？

いいえ、あくまで1校1学科（科）に志願することになります。
実技検査など（学校独自選抜資料）を実施する学校裁量枠を志願する場合には、その受検の希望の有無を記載して志願します。



③ 希望者を対象とした学校裁量枠は、誰でも志願できるのですか？

もちろんです。
中学校における競技実績等にかかわらず誰でも志願することができます。
実技検査では、適性等をみています。



④ 学校裁量枠の受検を勧められましたが、必ず合格しますか？

学校裁量枠は、公正に検査を実施して合格者を決定しており、合格を事前に確約することは一切ありません。検査当日は体調を整え、全力で検査に臨んでください。
なお、学校裁量枠で合格ができなかった場合も、共通枠の対象者となります。

学校裁量枠というと、A校のような、希望者を対象とした文化的・体育的活動を重視したものが一般的ですが、B校のように全員を対象とした学校裁量枠もあります。

	選抜枠の設定	選抜資料	選抜手順							
A 校	● 280 人の場合									
	<table border="1"> <tr> <td>学校裁量枠</td> <td>10% (28人) 希望</td> <td>文化的・体育的活動を重視した選抜</td> </tr> <tr> <td>共通枠</td> <td>90% (252人)</td> <td>第1段階 ↓ 第2段階 ↓ 第3段階 共通の選抜手順で実施</td> </tr> </table>	学校裁量枠	10% (28人) 希望	文化的・体育的活動を重視した選抜	共通枠	90% (252人)	第1段階 ↓ 第2段階 ↓ 第3段階 共通の選抜手順で実施	<table border="1"> <tr> <td>+ 実技検査</td> </tr> <tr> <td>調査書 学力検査 面接</td> </tr> </table>	+ 実技検査	調査書 学力検査 面接
学校裁量枠	10% (28人) 希望	文化的・体育的活動を重視した選抜								
共通枠	90% (252人)	第1段階 ↓ 第2段階 ↓ 第3段階 共通の選抜手順で実施								
+ 実技検査										
調査書 学力検査 面接										
B 校										
	<table border="1"> <tr> <td>学校裁量枠</td> <td>30% (84人) 全員</td> <td>調査書の学習の記録における9教科の評定を重視した選抜</td> </tr> <tr> <td>共通枠</td> <td>70% (196人)</td> <td>第1段階 ↓ 第2段階 ↓ 第3段階 共通の選抜手順で実施</td> </tr> </table>	学校裁量枠	30% (84人) 全員	調査書の学習の記録における9教科の評定を重視した選抜	共通枠	70% (196人)	第1段階 ↓ 第2段階 ↓ 第3段階 共通の選抜手順で実施	<table border="1"> <tr> <td>調査書 学力検査 面接</td> </tr> </table>	調査書 学力検査 面接	<ol style="list-style-type: none"> ① すべての受検者を対象として学校裁量枠の選抜を行い、合格者を決定します。 ② 学校裁量枠による合格者を除いたすべての受検者を対象として共通枠の選抜を行い、各段階での合格者を決定します。
学校裁量枠	30% (84人) 全員	調査書の学習の記録における9教科の評定を重視した選抜								
共通枠	70% (196人)	第1段階 ↓ 第2段階 ↓ 第3段階 共通の選抜手順で実施								
調査書 学力検査 面接										

等学校入学者選抜のあらまし

共通枠という、2つの選抜枠を設けて実施します。学校裁量枠は、原則として募集定員の50%の詳細は、8月に発行する「公立高校をめざすあなたへⅡ」でお知らせします。



⑤ 共通枠ではどのような選抜をするのですか？

共通枠は、全県共通の選抜方法で実施します。調査書・学力検査・面接の3つの選抜資料を用い、3段階の選抜手順により合格者を決定します。

共通枠の選抜資料

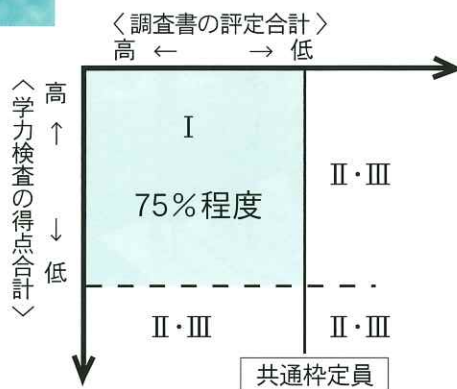
- 調査書** 各教科の評定(9教科45点満点)、特別活動の記録、諸活動の記録などを評価します。
- 学力検査** 国語、社会、数学、理科、英語(放送による問題を含む。)の5教科で実施します(250点満点)。
- 面接** 集団面接、個人面接(自己表現などを含む)、グループ面接(グループによる討論など)の方法を、各高校が選択して実施します。

共通枠の選抜手順

第1段階 …図のⅠの部分

次の①、②の手順で合格者を決定します。

- ① 調査書の学習の記録における9教科の評定合計の上位から共通枠定員までの者(同点者を含む。)を対象者と決めます(例:募集定員280人で学校裁量枠を設定していない場合、280人まで。)
 - ② ①で決めた対象者のうち、学力検査の5教科の得点合計の上位から共通枠定員の75%程度の者を合格者とし(例:280人中、210人程度。)
- ※ただし、調査書の学習の記録以外の記載事項、面接の結果等により、合格者から除外される場合があります。



第2段階 …図のⅡの部分

第1段階による合格者を除いたすべての受検者を対象とし、調査書の学習の記録以外の記載事項及び面接の結果により、共通枠定員の10%程度の者を合格者とし(例:280人中、28人程度。)

※ただし、調査書の学習の記録、学力検査の結果等により、合格者から除外される場合があります。

第3段階 …図のⅢの部分

第1段階及び第2段階による合格者を除いたすべての受検者を対象とし、調査書の記載事項、学力検査及び面接の結果を総合的に審査して、共通枠定員の15%程度の者を合格者とし(例:280人中、42人程度。)

☆第1段階・第2段階で合格者とする割合の「程度」は、前後10%の範囲とします(75%程度=65%~85%)。

全日制の課程 特別選抜は、特定の学校で実施する選抜で、一般選抜と併願することはできません。
Ⅱ 特別選抜 (詳細は「公立高校をめざすあなたへⅡ」)

● 海外帰国生徒選抜

海外帰国生徒を対象とした選抜です。調査書、学力検査及び面接により、総合的に審査して選抜します。

● 長期欠席生徒選抜

中学校での欠席日数等の合計が、第3学年でおおむね30日以上又は3年間でおおむね90日以上の子供を対象とした選抜です。調査書を用いず、自己申告書、副申書、学力検査及び面接により、総合的に審査して選抜します。

● 県外生徒特色選抜

川根高校において、県外に居住している生徒を対象として実施する選抜です。調査書、学力検査及び面接により、総合的に審査して選抜します。

● 外国人生徒選抜

県内に居住する外国人生徒を対象とした選抜です。調査書、日本語基礎力検査(基礎的な学力を測る問題を含む)、面接などにより、総合的に審査して選抜します。

● 連携型選抜

松崎高校、川根高校、浜松湖北高校佐久間分校において、連携する中学校の生徒を対象として実施する選抜です。調査書、学力検査及び面接により、総合的に審査して選抜します。

調 査 書 の 様 式

(A 4 縦型)

志望課程	全・定・通	志望学科	受付番号	※1	※2										
①ふりがな 氏名			性別	生 年 月 日											
					平成 年 月 日生 (満 歳)										
			②組番	組 番											
③欠席等 の状況	学 年	欠席日数	遅刻回数	早退回数	欠 席 等 の 主 な 理 由										
	1 年				第3学年における第2学期末までの学習状況について、5段階の目標に準拠した評価(絶対評価)で記入します。										
	2 年														
	3 年														
学習の記録	④各教科の評定														
	国 語	社 会	数 学	理 科	音 楽	美 術	保健体育	技術・家庭	英 語						
	⑤総合的な学習の時間					特別な教育課程を編成・実施する中学校が使用します。									
⑥特記事項					上記項目の学習状況について、顕著な特徴を記入します。教科の学習については、観点別学習状況を踏まえ、長所を取り上げるようにします。										
⑦ 特別活動の記録					⑧ 行 動 の 記 録					⑨					
内容	学級活動	生徒会活動	学校行事	項目	基本的な生活習慣	健康・体力の向上	自主・自律	責任感	創意工夫	思いやり・協力	生命尊重・自然愛護	勤労・奉仕	公正・公平	公共心・公德心	新体力テストの総合得点
状況				状況											
⑩ 特記事項					学校生活全体にわたって認められる活動について、各項目ごとに、十分満足できる状況であると判断される場合に、○印を記入します。										
					所属する係名や委員会名、学校行事における役割分担等とともに、その活動内容を記入します。										
⑪ 諸活動の記録					顕著な実績					活動の内容					
					校外外における文化的活動、体育的活動、ボランティア活動や特技について、顕著な実績を記入します。					校外外における文化的活動、体育的活動、ボランティア活動や特技について、その活動内容を記入します。					
⑫ その他					志願するに当たって、特に高校に知らせておく必要があると思われる事項を記入します。										
この記載事項に誤りがないことを証明する。										令和 2 年 月 日					
学校名															
記載者氏名					印					校長氏名					印

静岡県教育委員会

魅力満載の公立高校 さまざまな学校行事と校外活動



文

文・武・芸
ていりつ
三道の鼎立

武

人の知性・感性・身体能力を
万遍なく伸ばすことを意味します。

芸



高校生の国際化・高校生の地域での活躍



平成30年度の優れた実績

文

- 高校生科学技術チャレンジ
- 全国高等学校ARDF競技大会スプリント競技
- 日本学校農業クラブ全国大会農業鑑定競技
- 全国高校生押し花コンテスト

文部科学大臣賞 (掛川西)
優勝 (静岡東)
最優秀賞 (静岡農業)
文部科学大臣賞 (田方農業)

武

- 国民体育大会弓道 (遠的)
- 全国高等学校定時制通信制体育大会陸上競技 (リレー)

優勝 (掛川工業、島田商業)
優勝 (静岡中央、浜松大平台)

芸

- 全国高等学校総合文化祭新聞部門
- 全国高等学校総合文化祭日本音楽部門
- 全国高等学校漫画選手権大会

最優秀賞 (富士東)
文化庁長官賞 (沼津西、磐田北)
準優勝 (伊東城ヶ崎分校)

発行日 令和元年6月28日
発行 静岡県教育委員会高校教育課
〒420-8601
静岡市葵区追手町9番6号
電話番号 054-221-3114



Shizuoka Prefecture

